

# どうぶつの みのまもりかたを しょうかいしよう

小学校1年 国語  
「どうやって  
みをまもるのかな」  
教科・領域での活用  
読書指導

ねらい

- カードで友だちに動物の体の特徴と身の守り方を紹介する。
- 順序を考えながら読み、内容のだいたいがわかる。

## 学習展開

- ① 学習経験をふり返って、『どうやってみをまもるのかな』を読み、学習の見通しを持つ。
- ② 全文を通して読み、3つの動物が紹介されていることをつかみ、3つの動物に似ている動物を考える。
- ③ 「やまあらし」の体の特徴と身の守り方を読みとる。
- ④ 「あるまじろ」の体の特徴と身の守り方を読みとる。
- ⑤ 「すかんく」の体の特徴と身の守り方を読みとる。
- ⑥ 好きな動物の動物の体の特徴と身の守り方をみつけてまとめる。



## 司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は、動物の体の特徴と身の守り方に関する本を用意する。
- 司書教諭は、児童に紹介する本を確認し、動物の体の特徴と身の守り方のリライト教材を準備する。
- 司書教諭は、児童用ワークシートの用意をする。
- 学校司書は、動物に関する本のブックトークをする。
- 司書教諭と学校司書は、学校図書館前に掲示して全校児童生徒や来校者と学習の成果を共有する。

## 指導のポイント

- いつでも手に取って読めるよう、本を学級に貸し出す。
- 児童の実態に合わせて楽しく学べるように、読み聞かせやブックトークを行う。
- 学習の足跡を共有する。

資料

藪内正幸（1987）『どうやってみをまもるのかな』福音館書店  
松橋利光（2002）『ずら〜りカエル』アリス館  
増井光子（2010）『どうぶつのしっぽ』偕成社  
成島悦雄（2013）『動物のちえ②「身を守るちえ」』偕成社  
今泉忠明『Schoo-e-library（2022）「パンダのずかん」』Gakken  
皆越ようせい（2002）『だんごおしみつけたよ』ポプラ社



学校図書館前の掲示